

文科省の轟補佐が資料 41-3-1(現状報告)を 1 分余で説明した後、1 分余の質疑応答があった。其の後、資料 41-3-2(前回の議事録)が確認されて議事を終了した。

池上委員長: 流行語大賞のお話なんです、今迄どう云うものが採択されてたんですか。

轟補佐: 申し訳御座いません。此れまでの一寸無いんですが、今、候補に挙がってるのはですネエ、60 位御座いまして、i Pad とか、クロス・カップリングとかですネエ、AKB 48 とか、2 位じゃ駄目なんじゃないですかとか、そう云ったものが挙がってるそうです。

池上委員長: ああ、成程。いや、世相を衝いたって書いてあるからネエ、どんな様な...じゃあ、割と真面目なものもちゃんと挙がってる。

轟補佐: 真面目なものから...ええ、そう云うものまで、色々入って居ます。

池上委員長: 分かりました。...それからあの、2 番目のプロトンロケットによるアメリカの通信衛星打上げって謂うんですが、此れ、今迄もアメリカの通信衛星を打上げたって云うのはあったんでしたっけ。確かにあの ILS は、此れはロシアとアメリカの共同出資の会社ではありますヨネエ。其れ、アメリカの通信衛星会社が、ロシアにお願い、まあ、ロシアのロケットで打上げたって云うのは、今迄余り聞かなかった様な気がするんですけど。

轟補佐: 一寸調べさせて頂きたいと思います。

池上委員長: 他に何かご質問御座いますか?...若し御座いません様でしたら、どうも有難う御座いました。其れと後、前回の議事録案が御座いますが、斯う云う事で宜しゅう御座いますでしょうか。...それでは第 41 回の宇宙開発委員会を此れで終了致します。どうも有難う御座いました。